

令和3年6月18日

ときわ会岩船村上支部会員の皆様

支部長 仙田 健

ときわ会の研修が根本から変わります！（お知らせとお願い）

先日の全県の支部長会で、研修委員会から、ときわ会の今後の研修の在り方、方向についての提案が行われました。その提案では、これまでのときわ会の研修とは、大きく変わる内容が示されました。私自身も三十年以上ときわ会に所属していましたが、これほどまでに、劇的に変わったことに、感動すら覚えました。そこで、皆さんに、是非、その意図やこれからの方向についてお伝えしたく、このメッセージを作成しました。お読みいただき、是非とも、ときわ会の考えていることをご理解いただき、会員一人一人が自分のこととして受け止めて、これからの研修に取り組んでいただければと思っています。

まずは、変革の経緯についてです。昨年度、2月のときわ未来図推進リーフレットVol.6には、最終ページに、会員の声がこれからのときわ会を変えるとのタイトルで、会員調査の結果から見えてきた課題が載っています。

「積極的に参加したい」「できるだけ参加したい」と回答した割合の合計は80%を超えましたが、「積極的に」と回答した会員はいずれも項目も30%未満でした。70%以上の会員は、ニーズに合った研修の内容や形態の改善を期待しているとともに、自主性を尊重してほしいという思いをもっていることが分かりました。

充実した研修を追求していくことは「研修団体」ときわ会の大きな使命です。**研修の在り方という「外枠」を見直すことと、会員の自主性という「内側」からの変革を通して、より多くの会員が「積極的に」参加したいと思える研修会の構築と参加意欲の喚起が今後の課題です。**

この課題を踏まえ、ときわ会は本年度、教育研究発表会の持ち方を大きく変えました。**研修の在り方という「外枠」を大きく見直しました。**

1 誰にとっても参加しやすい研修にするために

- 対面参加とオンライン参加を選択できるようにする。（自宅研修可能に！）
- 対面参加の場合、駐車場完備、駐車回数券を配布する。（利便性を高める！）
- **動員はかけない。**（参加数や参加率でなく、**参加者の満足度で評価する**）
- 参加申込みは支部を通さずに各自で行う。欠席連絡は支部長への報告はしない。

（自分の判断で、主体的に参加する）

2 会員のニーズに合う発表会になるために

- 教育実践部門（主に実践の共有）と教育研究部門（主に仮説の検証）を設定する。  
（教育研究はハードルが高い、**実践発表でOK!**）
- 発表者が指導者を指名できる。（好きな人の指導を受けられる）
- 教科だけでなく、ICT活用、働き方改革、学校運営、人材育成など何でもOK

(自分が頑張っていることを枠にはめずに発表できる)

これらの見直しは、会員の自主性という「内側」からの変革を迫るものとなっています。つまり、これまでは、半ば強制で参加させられていた（それでも、得るものは大いにあったと思いますが）研修もありましたが、これからは、研修団体に所属する会員として、会員として当然所有している研修に参加する権利を自主的に行使するかどうかに軸足が移っていると言うことです。

私たちは、一人でも研修は可能です。今やネットや雑誌、本から様々なことを学ぶことはできます。しかし、お互いの実践を発表し合ったり、それについての意見交換をしたりするなど、力量のある他者との協働によって、一人では得られない大きな成果を得ることができるというのは、皆さん、納得するところではないでしょうか。ときわ会には、真に優れた人材が豊富にいます。その人材から学びを得ることは、教員人生において、本当に価値のあることです。ここに、研修団体に所属していることの意義があります。

このたびの本部の考え方を、皆さんにご理解いただいて、これからの教育研究発表会の発表者として手を挙げる、あるいは発表会に参加する、夏季大学講座に参加する、などそれぞれ、自分の興味と関心に基づいて、自分で主体的な選択をお願いします。

また、支部の若手研修、中堅研修、サークル研修等についても、やらされる研修ではなく、自ら参加したいという魅力のある研修にするために、どうすれば良いのか、まずは、皆さん自身が自分たちのニーズについて声を出し、それを担当研修委員に届けて下さい。

最後に、岩船郡村上市は広域であり、集まるのも大変だという声があります。そこで、岩村支部では、オンライン研修を支援します。支部所有のクロームブック、Webカメラ、ワイアレスマイクのセットが2セットあります。村上小学校と村上第一中学校に保管しています。また、必要があれば、ポケットWifiのレンタル費用も支部で負担しますので、いつでも事務局に申し出て下さい。

全会員が、自主性を発揮し、「ともに学び、ともに高まる」岩村支部を目指していきましょう！